

研究室名

塩野目剛亮研究室 学会発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

学会名	情報処理学会・第17回アクセシビリティ研究会
演題名	感圧センサーを用いたストレス負荷の計測とストレス解消デバイスの開発
発表者	○篠崎光※, <u>塩野目剛亮</u>
内容	<p>本研究では、気軽にストレス状態の自覚・緩和ができるようにするために、感圧センサーをストレスボールに内蔵した握るデバイスNigilと、握り方のモニタリングアプリを開発する。デバイスNigilは、ストレスボールに感圧センサーを内蔵し、Arduino Nanoを通して、握る力に応じて変化する電圧のデータを送信する。Nigilからのデータは、USBケーブルやBluetoothモジュールを通してモニタリングアプリに送られ、ユーザは握り方をグラフで観察したり、握る強さのヒストグラムを確認することができる。</p> <p>本稿では試作したプロトタイプについて報告する。</p>